

家族みんなの命を守る！避難カードを作ろう！

【ポイント①】どのような危険があるか確認

➤ 災害の種類を確認



大雨などで、川の水があふれる。



大雨などのたくさんの水で山やがけから土砂がおしよせる。



台風で、強風や大雨になる。海の水がすい上げられ、陸におしよせる。

➤ 危険な場所を確認しましょう ～家族でチェック～



地域の危険を市や町が作成しているハザードマップで確認しましょう。

【チェック】

- 洪水、土砂災害などが発生しそうな場所は？
- 避難場所（安全な場所）は？
- 市や町のホームページ、市役所・町役場で確認できます。

〇市ハザードマップ

検索

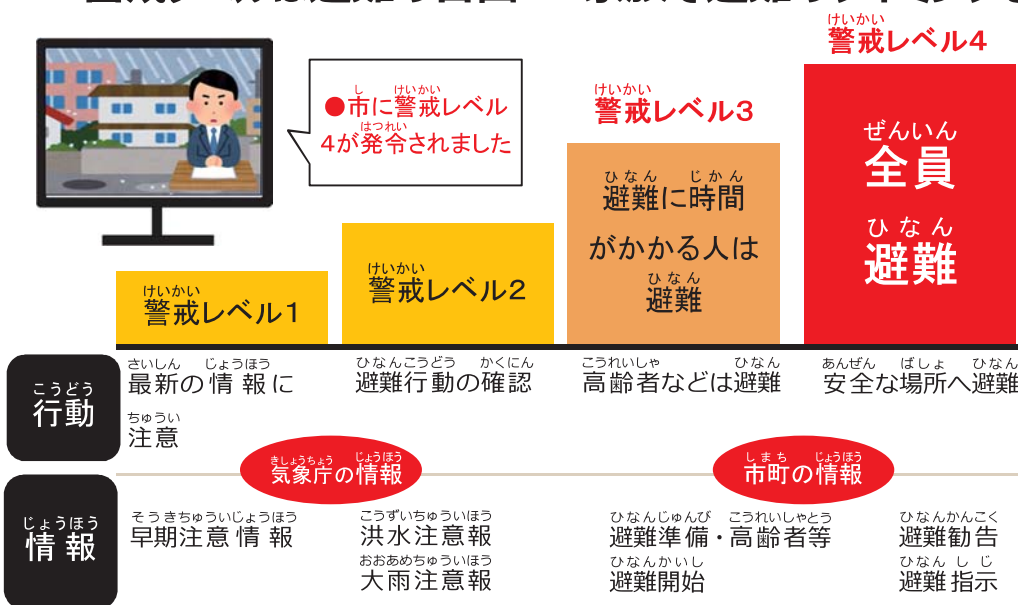
「重なるハザードマップ」をつかって確認もできます



(国土交通省 HP)

【ポイント②】避難情報、気象情報などの意味を知る

➤ 警戒レベルは避難の合図 ～家族で避難のタイミングを確認～



「いつ」「どこに」避難するのか家族で話し合しましょう。

早めの避難が大切です。

【警戒レベル5】はさいがいはっせいちゅう災害が発生中

➤ 情報を確認するには

テレビ

- ・天気予報や雨の情報を確認しましょう。
- ・リモコンの「d」ボタンで、最新の情報を確認しましょう。



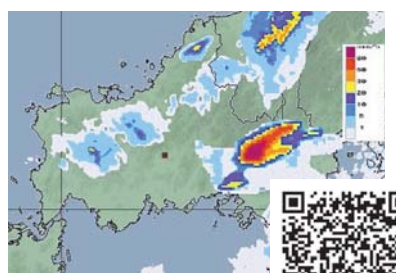
メール

- ・山口県土木防災情報システムに登録しておく、注意報や警報などの情報をメールで入手できます。



インターネット

- ・気象庁のHPや防災やまぐち（山口県HP）などで、雨の状況や気象情報を確認しましょう。



気象庁HP
(高解像度降水ナウキャスト)



防災やまぐちHP

【ポイント③】危険がせまったら、「早めに避難」

➤ 危険と感じたら、家族や近くの人と声をかけ合って、いっしょに避難しましょう。



家族で確認

- ①いつ・どこに逃げるか
- ②避難のとき、持ち出すもの
- ③家族や頼りになる人の連絡先
- ④いっしょに逃げる人

うら面のカードを完成させよう



わたし（ ）の避難カード

《自宅の災害リスクと避難のタイミング》

災害の種類	どのような危険があるか (災害リスク)	いつ逃げるか (避難の合図・タイミング)	どこに逃げるか (避難場所)

《家族や頼りになる人の緊急連絡先》

名前	連絡先

《持ち出すもの（避難所で手に入らないもの）》

- ☐防災リュック
- ☐携帯充電器
- ☐懐中電灯

《避難を呼びかける人とタイミング》

声をかける人 (一緒に逃げる人)	いつ声をかけるか (声をかけるタイミング)	連絡先	気をつけること (持ち物など)

大丈夫？ 自分の家は？ おじいちゃん、おばあちゃんの家は？

《自宅の災害リスクと避難のタイミング》

災害の種類	どのような危険があるか (災害リスク)	いつ逃げるか (避難の合図・タイミング)	どこに逃げるか (避難場所)
土砂災害	土砂災害特別警戒区域の中 (すぐ危険いところ)	警戒レベル3が出たらすぐに	〇〇小学校体育館
川の氾濫	〇〇川が氾濫したら、浸水50cm以下 (家の中で避難すれば大丈夫)	〇〇観測所の水位が、氾濫危険水位に達したら	家の2階

《家族や頼りになる人の緊急連絡先》

名前	連絡先
お父さん	090-●●●●-9999
お母さん	080-●●●●-9999
自治会長	083-●●●●-9999

《持ち出すもの（避難所で手に入らないもの）》

- ☐防災リュック
- ☐携帯充電器
- ☐懐中電灯

《避難を呼びかける人とタイミング》

声をかける人 (一緒に逃げる人)	いつ声をかけるか (声をかけるタイミング)	連絡先	気をつけること (持ち物など)
隣の田中さん。	警戒レベル3がでたらすぐ	直接呼びに行く	薬をもって避難する
	近くにいるおじいちゃんやお隣さんと声をかけあって避難しよう！		

わたし（ 山〇〇 ）の避難カード

《自宅の災害リスクと避難のタイミング》

災害の種類	どのような危険があるか (災害リスク)	いつ逃げるか (避難の合図・タイミング)	どこに逃げるか (避難場所)
土砂災害	土砂災害特別警戒区域の中 (すぐ危険いところ)	警戒レベル3が出たらすぐに	〇〇小学校体育館
川の氾濫	〇〇川が氾濫したら、浸水50cm以下 (家の中で避難すれば大丈夫)	〇〇観測所の水位が、氾濫危険水位に達したら	家の2階

《家の周りの地図》



記入例